

インドネシア水道に係る情報収集 No. 200401-2J

検索サイト	Google	実施日	2020/04/01	実施者	TADOKORO
検索方法：(NNA 配信記事)					
URL： https://www.nna.jp/news/show/2026716					
標題： 首都の下水道整備などに円借款、計 644 億円 NNA ASIA 経済ニュース 2020/03/31					
日本政府は 27 日、インドネシアの首都ジャカルタの下水道建設と、洪水制御強化に関する 2 案件に計 643 億 6,000 万円の円借款を実施すると発表した。石井正文駐インドネシア大使とインドネシア外務省アジア太平洋・アフリカ総局のデスラ・プルチャヤ総局長が交換公文に署名した。…					
※外務省ホームページ (https://www.mofa.go.jp/mofaj/press/release/press4_008392.htm) に詳細情報。インドネシアに対する円借款 「ジャカルタ下水道整備計画 (第 1 区)」 及び「洪水制御セクター・ローン (フェーズ 2)」 に関する交換公文の署名 令和 2 年 3 月 27 日。 要点は以下の通り。					
対象案件の概要 (案件位置図 (PDF) あり)					
(1) ジャカルタ下水道整備計画 (第 1 区) (供与限度額：570 億 6,100 万円) ジャカルタ特別州中心部に位置する下水処理区である第 1 区において下水処理施設の建設及び下水管渠の整備等を行うためにインドネシア政府に資金を融資する。この計画の実施により、事業完成 3 年後の 2028 年には、2017 年の実績値と比較して、下水処理施設の便益を受けられる人口が 0 人から 989,389 人に、下水処理能力が 0m ³ /日から 240,000m ³ /日に増加することが見込まれる。					
(2) 洪水制御セクター・ローン (フェーズ 2) (供与限度額：72 億 9,900 万円) 洪水被害に脆弱なインドネシアの主要地方都市において、洪水制御インフラ (河川堤防、護岸、排水ポンプ所等) の整備、流域管理事務所の組織能力強化等を行うためにインドネシア政府に資金を融資する。この計画の実施により、サブ・プロジェクトの実施地域で河川の水が正常に流れる能力を高めることによって、同地域における洪水被害の軽減等が見込まれる。					
備考					